

平成 25 年 8 月 8 日

報道関係各位

銚子信用金庫

役職員全員が「認知症サポーター」になりました

銚子信用金庫では、認知症に対する理解を深め、認知症の方やその家族が安心して暮らせる地域社会づくりに貢献するため、役員および職員が認知症サポーター養成講座を受講し、「認知症サポーター」になりました。

1. 認知症サポーターとは

認知症について正しく理解し、偏見をもたず、認知症の方やそのご家族を温かく見守る「応援者」として、職場や地域で活動する人のことです。

2. 認知症サポーター養成の目的

- ・役職員一人一人が認知症を正しく理解し、適切な対応を身につけ実践する。
- ・認知症や高齢者に対する理解を深め、金融サービスの向上につなげていく。
- ・地域の一員として、地域で暮らす認知症の方やその家族を支援する。
- ・地域の行政や専門機関等との関係性を強め、連携した取り組みを推進する。

3. 認知症サポーター養成講座の受講状況

(1) 平成 25 年度 受講者数

480 名（育児休業者等を除く全役職員が受講）

各市町村に講師の派遣を依頼し、当庫本支店において養成講座を開催しました。



(2) 今後の予定

平成 26 年度以降も新入職員を対象に養成講座を開催し、継続的に認知症サポーターの養成に取り組んでまいります。



認知症サポーター養成講座の受講者には、認知症サポーターの証として、「オレンジリング」が配付されます。
当庫役職員も「オレンジリング」を着用し活動しています。

以上

本プレスリリースについてのお問い合わせは下記の担当までお願いいたします。

銚子信用金庫 経営管理部（担当：椎熊、山口）

〒288-8686 千葉県銚子市双葉町 5 番地の 5

Tel 0479-25-2106 fax 0479-22-9909 e-mail cp2.somu@choshi-shinkin.co.jp